



＜高校生の進路選択＞

高校生のよりよい進路選択をサポートするイベントを行いました。【宇都宮市/大学生】



＜地域の若者の居場所づくり＞

改修した空き家でイベントを行い、幅広い世代が集う場をつくりました。

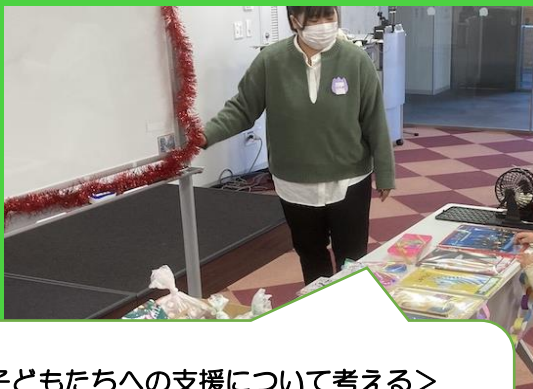
【那須塩原市/社会人・高校生】

「誰かの役に立ちたい！」 「社会貢献がしたい！」

若者/学生

あ・つ・ま・れ～！

「この地域をもっとよくしたい！」



＜子どもたちへの支援について考える＞

さまざまな環境下で生活している子どもたちのためのイベントを行いました。【佐野市/高校生】



＜学生や若者のチャレンジを応援＞

イベントの立ち上げや起業のために必要なスキルを身につけるイベントを行いました。

【宇都宮市/大学生】

※ 令和3年度の実施事業から

とちぎユースチャレンジ応援事業 ってなに？

過去の活動はこちら



★ 3つの魅力 ★

- ① 自分たちの手で、みなさんの問題意識（社会的・地域的課題）を解決する事業を行うことができます！
- ② 経験豊かな講師の指導・助言を受けながら計画・実践するので、「はじめてのチャレンジ」でも安心！
- ③ 事業の活動費を、5万円又は10万円まで補助します。

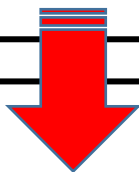
○ エントリーまでの流れを確認しよう！



Step1 応募資格

栃木県内に住民票を有する、又は栃木県出身の高校生から35歳以下の者（以下、「若者」という。）
2人以上が中心となって活動する団体であること

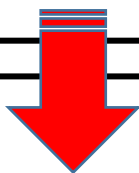
- ※ 高校生が応募する場合は以下の2点を条件とします。
 - ア 補助金申請等手続きを担うことができる者又は関係者が構成員に含まれていること
 - イ 「部活動」「生徒会」等での参加ではなく、任意の団体・グループで参加すること
- ※ 令和3年度の参加団体は、前回の課題解決を踏まえた企画とします。



Step2 募集テーマ

募集テーマであるア・イから1つを選択し、提案してください。
アの場合は、○数字の「分野」を、イの場合は、SDGsの目標番号を選択してください。
(分野・目標番号は、複数選択可とします。)

- ア 「とちぎ青少年プラン」の重点項目及び地域づくり・地域活性化に関わるもの
 - ① 若者間・異年齢間の交流促進
 - ② 地域コミュニティの活性化
 - ③ 伝統文化の継承
 - ④ 困難を抱える青少年やその家族への支援
- イ SDGsの17の目標に関するもの



Step3 応募区分

A：チャレンジコース（短期） 補助上限5万円【補助件数：8件程度】

- ・ 主に、「初めてのチャレンジ」となる事業や短期的に行うことが適している事業を中心としたもの

<例>

- ・ 夏祭り
- ・ 音楽祭
- ・ 遊び場の提供
- ・ 国際交流イベント
- ・ 進路相談会
- ・ テーマに沿ったシンポジウム
- ・ ○○教室の開催

B：ステップアップコース（中・長期） 補助上限10万円【補助件数：3件程度】

- ・ 中・長期的に行う方が適している事業に対するもの
 - ・ 事業の経験がある又は事業を行っている団体のさらなるステップアップのためのもの
- ※ アドバイザーによるブラッシュアップ研修を1回実施します。

<例>

- ・ 青少年の居場所づくり
- ・ 伝統工芸体験
- ・ 学習支援活動
- ・ 里山や棚田等環境改善/利活用
- ・ 海外にルーツをもつ青少年に関する活動
- ・ いじめ/不登校/障害/貧困への支援活動
- ・ 性的マイノリティに関する活動
- ・ 社会/地域課題の調査活動

Step4 エントリー

所定の様式に必要な事項を記載の上、下記の提出先宛てに、メール又は郵送で提出するか、直接持参してください。下記 QR コードの応募フォームからの応募も可能です。

(1) エントリー方法

① エントリーシートでの申込み

下の QR コードから「エントリーシート」と「誓約書」をダウンロードし、メール又は郵送で提出する。



栃木県HP（人権・青少年男女参画課）のページ

★ 簡単エントリー

② 栃木県電子申請システムでの申込み

下の QR コードからエントリーフォームに移動して必要事項を入力する。



栃木県電子申請システム QR コード

(2) エントリー期間

令和4（2022）年4月6日(水)から5月19日(木)まで

※ メール・持参の場合は、5月19日（木）17時必着、郵送の場合は同日の消印有効

<提出先>

〒320-8501

栃木県宇都宮市埜田1-1-20 栃木県庁7階南側

栃木県 県民生活部 人権・青少年男女参画課 青少年育成担当

TEL：028-623-3076 FAX：028-623-3150

E-mail：seishonen-danjo@pref.tochigi.lg.jp

<スケジュール>

	4月	5月	6月	7月	8月～1月	2月	3月
① エントリーシートの提出	■		5月19日(木)消印有効				
② キックオフ研修		◆	5月28日(土) とちぎ青少年センター				
③ 企画提案書の提出			■	5月28日(土)～6月16日(木)必着			
④ 審査会【プレゼンテーション】				◆	7月2日(土) とちぎ青少年センター		
⑤ 事業の実施				■		1月末まで	
⑥ ブラッシュアップ研修				■		2月末まで	
⑦ 補助金申請手続き				■		1月末まで	
⑧ 活動成果報告会					2月25日(土) とちぎ青少年センター	◆	

エントリーに関する詳細は、県HPに掲載している「令和4(2022)年度とちぎユースチャレンジ 応援事業募集要項」を参照してください。



○ 講師の紹介



地域の人たちは、若者たちを温かく迎えてくれます。自分も地域もHAPPYに、楽しんでいきましょう。

NPO 法人
とちぎユースサポーターズネットワーク
代表理事 岩井 俊宗 氏



みなさんの可能性は無限大！
本事業にチャレンジし、その可能性をさらに広げ、深めましょう。

宇都宮共和大学
シティライフ学部
教授 陣内 雄次 氏



あなたの企画が、努力が誰かの笑顔につながる。そして、未来につながる。そのチャレンジを、仲間と一緒にぜひ！

NPO 法人
トチギ環境未来基地
理事長 塚本 竜也 氏

○ 過去の参加者の声



【ジェンダーについてももう一度考えるイベント “Re Think”】

私たちの団体は、LGBTQ+や「男らしさ・女らしさ」などのジェンダーに関する諸問題を多くの人に「自分事」として捉えてもらうための情報展示や講演会を3回実施しました。

ブラッシュアップ研修で学んだ知識を生かして、埼玉大学の先生を講師に招いてオンラインでの講演会を開催しました。充実した事業を行うことができました。

【棚田復活プロジェクト】

私たちの団体は、茂木町で耕作放棄地となっていた棚田を復活させ、地域の方と交流を図りながら棚田やその周辺環境、景観を守る取組を行いました。

棚田管理のための移動経費や維持管理費等で補助金を活用することができました。地域の方々との交流も積極的に行うことができ、関係性も深まりました。



お問い合わせ

栃木県 県民生活部
人権・青少年男女参画課 青少年育成担当
● TEL 028-623-3076
● FAX 028-623-3150
● E-mail seishonen-danjo@pref.tochigi.jp

とちぎユースチャレンジ

検索



検索するまる♪